

第3回 北信越エンジンシステム研究会 議事録

日時：2011年1月23日（日）

講演会 16：00～18：00

会場：富山大学 五福キャンパス

〒930-8555 富山市五福3190番地

<講演会>

出席者：21名（順不同，敬称略，\*は話題提供者）

[1] 会員 4名

手崎 衆（富山大学）

小橋 好充（金沢工業大学）

加藤 聰（金沢工業大学）

大嶋 元啓（福井工業大学）

[2] 会員外 17名

\*金子 誠（富士重工業(株)）

丸小 鉄平（金沢工業大学）

山本 浩之（金沢工業大学）

鈴木 秀也（金沢工業大学）

前川 浩輝（金沢工業大学）

水上 裕介（金沢工業大学）

四柳 俊浩（金沢工業大学）

七尾 拓也（金沢工業大学）

飯野 浩典（金沢工業大学）

吉村 太希（金沢工業大学）

加藤 佳也（金沢工業大学）

渡邊 潤一（金沢工業大学）

小崎 寛之（富山大学）

山下 晶史（富山大学）

渡辺 大輔（富山大学）

中田 貴文（富山大学）

南日 晶之（富山大学）

講演内容：

[1] 開会の挨拶 16：00～16：05

主査 手崎 衆（富山大学）

[2] 講演 16：05～18：00

「地球環境時代を生き抜くエンジン技術」

金子 誠（富士重工業(株)）

- ・環境問題と自動車の将来
- ・エンジンの理論，原理原則
- ・エンジン開発の実際，開発事例
- ・最新計測技術とライト CAE
- ・第三世代スバル対向水平エンジンの開発
- ・究極の内燃機関の追及

の項目について講演いただいた。

指数関数をキーワードに地球環境を取り巻く問題が概説され、2050年までに自動車の燃費を1/4まで低減する目標が掲げられた。これを具現化する要素技術の一つとして、本講演では主に富士重工業(株)でのガソリンエンジンの燃焼設計に関する技術ならびにその開発事例が紹介され、シャドウグラフ法、PIV, LDV, LIFといった光学計測やライトCAEがエンジン開発の場で活用される様子について詳しく解説いただいた。また、第三世代スバル対向水平エンジンの要素技術が紹介され、最後にサイクルシミュレーションに基づいた今後のエンジン開発の展望が述べられた。

[3] 講演会後に懇親会を開催し、親睦を深めた。

以上  
(文責 小橋)